

通 告 質 問 一 覧 表

(令和元年 1 2 月定例市議会)

順 位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
1	9	9 番 石 井 聡 美	<p>1 ごみ減量化について</p> <p>(1) 県内の多くの市町村が生ごみ減量化のためにコンポストや電気式生ごみ処理機の購入に助成金を出している。市でも過去に助成があったが、終了した理由を問う</p> <p>(2) 市はコンポストや電気式生ごみ処理機購入の助成をすべきではないか</p> <p>(3) 生ごみの減量は多くの人に取り組まなければ効果が上がらない。地域や団体単位での一括購入で助成率を上げる方法で購入を促すべきではないか。また、購入先を市内業者に限定することで市内消費にも資するのではないか</p> <p>(4) 市内農業者と連携し市民が堆肥を持ち込むことで、野菜や花などと交換するような仕組みをつくってはどうか</p> <p>(5) 生ごみの堆肥化には持ち込まれた堆肥を熟成するための二次処理施設が必要だが、現在使っていない公共施設や耕作放棄地をそういった用途に使えないか</p> <p>2 市内公共施設の芝生化について</p> <p>(1) 芝生は地域の魅力を向上させ、子供の運動不足解消や情緒発達にもよい影響を与える。市内の耕作放棄地を使って芝生を育て、教育施設や市営の運動公園を芝生化すべきではないか。ふるさと納税の活用、市内農業者との連携、芝生化の作業をPTAと市民がイベントとして行い、芝生化後の管理に就労支援制度を活用するなど、市内のリソースを活用することで安価に芝生化することができないか</p> <p>3 観光施策について</p> <p>(1) 高梁市では多くのお祭りやイベントが開催されているが、主催者が独自にポスター掲示の依頼やSNSでの情報発信を行うなど、主催者側の努力に委ねられているのが現状である。誰もが利用しやすく目につきやすい観光情報の掲示板を駅前などに設置することや、岡山県の観光情報への掲載などを市がサポートすべきではないか。また、イベント情報を集めるための様式をつくり、市のホームページに掲載した上で毎月の締め切りを決めて提出を促すなどの方法で、市が情報を一元管理する体制をつくってはどうか</p>

順位		通告者	項目及び要旨
発言	受付		
1	9	9番 石井聡美	<p>(2) 現在市内の観光情報は名所旧跡に偏っているのではない か。高梁市にはアウトドアスポーツやモータースポーツを 楽しめる場所もあるが、それらスポーツイベントの情報発 信も今以上に積極的に行うべきではないか</p> <p>(3) トレッキングやキャンプなどアウトドアスポーツの資源 が十分に活用されていないように感じられる。市独自の整 備が難しいのであれば、活用されていない施設を民間に貸 し出すことも検討してはどうか</p> <p>4 シティプロモーションについて</p> <p>(1) 市外に対して高梁市のイメージを鮮明にするため、シテ ィプロモーション専門のスタッフを置くべきではないか</p>
2	10	7番 石田芳生	<p>1 定住施策について</p> <p>(1) 第12回議会報告会において、市内からの人口流出につい て歯止めをかけるべきではないかとの意見があった。市内 人口の社会減の原因についてどのように認識しているのか</p> <p>(2) 人口流出の原因として不動産価格や世帯向け賃貸住宅の 不足が指摘された。財政的に厳しい状況ではあるが、宅地 購入、住宅新築、世帯向け賃貸住宅建設及びリフォームへ の助成に重点的な予算配分をすべきではないか</p> <p>2 外国人住民について</p> <p>(1) 高梁市は県内でも外国人住民の割合が多く、平成30年10 月から令和元年10月の1年間で約150人増加し、令和元年10 月末日時点で956人となっている。本市での外国人住民の日 常生活、就労、教育等の現状についてどのように把握して いるのか</p> <p>(2) 次期総合計画を策定するに当たり、外国人住民の位置づ けをどのようにしていくのか</p> <p>3 業務改善、業務改革について</p> <p>(1) 近年、地方分権、地方創生等、また今後の新たな行政需 要により事務事業は増加していくことが見込まれる一方 で、財政規模は縮小してきている。行財政改革の一環とし てどのような業務改善を行っているのか</p> <p>(2) 市民サービスを充実させつつ、今後の労働力不足や職員 の働き方改革を実現するためには、A I（人工知能）やR P A（ソフトウェア上のロボットによる業務工程の自動化） の導入が選択肢に上がるのではないかと思うが、どう考え るのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
3	7	1 番 伊 藤 泰 樹	<p>1 本市における児童・生徒の不登校、いじめ、暴力行為について</p> <p>(1) 不登校について</p> <p>① 小・中学校における不登校の現状と人数の推移を問う</p> <p>② 不登校児童・生徒の要因の分析とその対応を問う</p> <p>③ 学校ふれあい促進事業の内容と課題を問う</p> <p>(2) いじめについて</p> <p>① 小・中学校におけるいじめの認知件数、内容の現状と推移を問う</p> <p>② いじめ案件への対策を問う</p> <p>③ 高梁市いじめ問題対策連絡協議会の構成、開催回数、内容を問う</p> <p>(3) 暴力行為について</p> <p>① 小・中学校における暴力行為の発生件数、内容の現状と推移を問う</p> <p>② 暴力行為に対する対策を問う</p> <p>(4) 教育委員会の対応について</p> <p>① 市全体の現状は、定期的に保護者等に情報発信すべきではないか</p> <p>② 問題行動の出現率の減少に加配教員の配置が有効と考えるが、3年間という加配教員の期間について延長はできないか</p> <p>③ 不登校やいじめ等への対策については、当初予算から十分な予算を確保し取り組むべきでないか</p> <p>2 商業振興について</p> <p>(1) 地域経済の現況について</p> <p>① 市内小規模事業者が10年前と比較しても急激に減少していることについて見解を問う</p> <p>② 県が公表した市町村民経済計算を、どのように市の施策に役立てるのか</p> <p>(2) 一般会計における商工費の構成割合について見解を問う</p> <p>(3) 商工業者向け支援メニューの見直しについて</p> <p>① 各種補助金の増額はできないか</p> <p>② 市内にない業種、業態の起業支援を拡充すべきではないか</p> <p>(4) 企業求人活動全般の支援強化について</p> <p>① 平成29年9月定例会で質問して以降の具体的な取り組みについて問う</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
3	7	1 番 伊 藤 泰 樹	<p>② 企業の求人活動はさまざまな形で強化されているが、市は市外、県外からの移住を伴うような求人活動を行う市内企業に対し支援を強化できないか</p> <p>(5) 商業と高齢者福祉の新たな連携について</p> <p>① 買い物の困難な地域にお住まいの方、特に高齢者の現況について、市の認識を問う</p> <p>② 認知症カフェと移動販売車事業者等が連携して買い物支援事業ができるよう、行政支援ができないか</p>
4	8	3 番 平 松 賢 司	<p>1 特殊詐欺から市民を守る施策について</p> <p>(1) 高梁市内の特殊詐欺被害の実態について</p> <p>① 市の相談窓口はどこになっているのか。また、相談件数は</p> <p>② 被害件数、被害額、詐欺の内容を把握しているのか</p> <p>(2) 高梁市としての対応の現状について</p> <p>① 特殊詐欺被害を未然に防止した事例はあるのか</p> <p>② 他の行政機関、金融機関、団体との連携による対策の現状は</p> <p>(3) 今後の実効ある対応策について</p> <p>① 特殊詐欺被害防止対策電話機の設置への補助金や電話機の貸出制度を創設してはどうか。</p> <p>② 啓発活動をより充実させるために、広報紙、チラシ、出前講座、ホームページ、行政放送などにより計画的に実施してはどうか</p> <p>2 核兵器禁止へより一層の取り組みを</p> <p>(1) ローマ教皇の日本訪問による核兵器廃絶や平和メッセージの発信など一連の行動について、ヒバクシャ国際署名に署名している立場から、市長はどう受けとめているのか</p> <p>(2) 平和首長会議が提起している核兵器禁止条約締結へ向けた行動計画実施に向けた決意を問う</p> <p>(3) 核兵器廃絶へ向けた県内首長の署名協力ポスターの効果と反響をどう受けとめているのか</p> <p>(4) 本市での具体的な取り組みについて</p> <p>① 広報紙、ホームページ、行政放送などでPRを行うべきではないか</p> <p>② 市内行政機関の窓口に署名コーナーを設置すること</p> <p>③ 非核平和都市宣言塔の総点検を行い、市民に見えやすい、わかりやすい適地に設置すること</p> <p>④ 市役所本庁舎に懸垂幕を設けること</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
4	8	3 番 平 松 賢 司	<p>⑤ 8月6日に行われている原爆慰霊碑参拝を広く広報し、正宗公園で慰霊祭を行うなど、多くの市民が参加しやすい形にすること</p> <p>⑥ 国に対して核兵器禁止条約を締結するよう要請すべきではないか</p>
5	5	8 番 石 部 誠	<p>1 平成30年7月豪雨災害について</p> <p>(1) 高梁市復興計画進捗報告書の中に「被災者一人ひとりの状況に応じた」とあるが、被災者の定義は何か。また、「被災者の生活の再建」の具体的な計画を問う</p> <p>(2) 教訓に基づく計画は具体的な記録がなくてはできないと考えるが、豪雨災害の記録をどのように記録しているのか</p> <p>(3) ダムの放水や河川状況の情報は、国、県、自治体、中国電力がそれぞれ発表しているが、市が主導して情報共有と広報を一元化し、わかりやすく行うべきではないか。また、ダムの放水情報に河川の上昇水位も出すべきではないか</p> <p>2 会計年度任用職員制度の導入について</p> <p>(1) 合併時からの市職員数の推移を問う</p> <p>(2) 非正規雇用が拡大していると感じるが、市はどのように考えているか</p> <p>(3) 制度の導入により、市として、自治体労働者としてどのような変化が起きるのか。また市民生活に影響はないのか</p> <p>(4) 非正規雇用の固定化やパートタイム労働者の拡大が市内経済の疲弊化につながらないように求める</p> <p>3 子育て世代の負担軽減について</p> <p>(1) 幼児教育・保育の無償化により、高梁市では何が変わったのか</p> <p>(2) 令和元年5月に一部改正された子ども・子育て支援法に追加された基本理念について、市の見解を問う</p> <p>(3) 幼児教育・保育の無償化により負担が増加する家庭への対応策を問う</p> <p>(4) 就学援助制度の改善と子育て世代の負担軽減が必要ではないか</p>
6	1	11 番 宮 田 好 夫	<p>1 高梁市地域公共交通網形成計画について</p> <p>(1) 現在の高梁市地域公共交通網形成計画に基づいた取り組みで、どのような成果があったのか</p> <p>(2) 取り組みの中で、残されている課題や新たに発生した課題はあるのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
6	1	11 番 宮 田 好 夫	<p>(3) 成果と課題を踏まえ、新たな計画はどのような考え方で進めるのか。どのような目標を立てるのか</p> <p>(4) 新たな計画の中で、交通空白地の住民や交通弱者に対する対策をどのように考えているのか</p> <p>(5) 新たな高梁市地域公共交通再編実施計画をどのように考えているのか</p> <p>2 高梁市文化センターの指定管理について</p> <p>(1) 高梁市文化センターの運営を、直営から指定管理に変更するメリットは何か</p> <p>(2) 指定管理者にどのような運営を求めているのか</p> <p>(3) 指定管理委託料の算定根拠はどうなっているのか</p> <p>(4) 公民館機能や文化協会の拠点機能は維持されるのか</p> <p>(5) 自主文化事業を今後どのように行っていくのか</p> <p>(6) 指定管理者からの実績報告は、議会へ報告があるのか</p> <p>(7) 両施設とも老朽化が進んでいると思われるが、修繕や改修、機器の更新の計画はあるのか</p> <p>3 学童保育について</p> <p>(1) 慢性的な支援員不足や賃金が安いとあるため離職が多いとあるが、具体的にはどのような状況なのか</p> <p>(2) 保護者負担金をふやして支援員の賃金アップや処遇改善を行うとあるが、どのような内容なのか</p> <p>(3) 負担金の引き上げで支援員不足が解消できるのか</p> <p>(4) 直営の学童を保護者会や民間に運営委託を検討するとあるが、どのように進めて行くのか</p> <p>(5) 幼児教育・保育の無償化など子育てを社会全体で支える動きの中での負担増は理解できない。保護者に負担を求めべきではないと考えるがどうか</p>
7	2	4 番 森 上 昌 生	<p>1 高梁市の将来図について</p> <p>(1) 市が策定する計画によって根拠となる想定人口が異なるのはなぜか。新たな総合計画では、高梁市の人口減少を抑制する施策は放棄されるのか</p> <p>(2) 所有者不明不動産の存在は地域再開発などの妨げになるものだが、市は実態をどのように把握しているのか</p> <p>(3) 市内には高齢者の夫婦、あるいは独居といった世帯も多く、今後、相続などによる不動産の所有権移転がふえることが予想されるが、市は潜在的な所有者不明不動産の実態をどのように把握しているのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
7	2	4 番 森 上 昌 生	<p>(4) 土地家屋の有効利用を考える上でも、市として所有者不明不動産の発生を抑える施策は考えているのか</p> <p>2 平成 30 年 7 月豪雨災害への対応状況について</p> <p>(1) 災害復旧の現在の進捗状況はどうなっているのか</p> <p>(2) 防災マップの記載がわかりづらいのではないかと</p> <p>(3) 成羽町内の成羽川の堤防で、道路と護岸壁の間に多数の亀裂が見られる箇所があり危険だと考えるが、対応状況を問う</p> <p>(4) 市内で今後災害が予想される市道や河川などの危険箇所の点検はされているのか</p> <p>(5) 元成羽高校体育館は避難場所として有効な施設と考えるが、今後どのように活用していくのか</p> <p>(6) 高梁市では昨年の災害からの復旧、復興が最優先課題として言われている。復旧に対する手段は理解できるが、復興の手段とは具体的にどのようなものか</p>
8	4	16 番 川 上 博 司	<p>1 食品ロス削減について</p> <p>(1) これまでどのように取り組んできたのか</p> <p>(2) 食品ロス削減推進法の施行を受け、今後どのような対策を行っていくのか</p> <p>2 学校給食について</p> <p>(1) 文部科学省からの学校給食費等の徴収に関する公会計化推進についての通知を受け、今後どのように対応していくのか</p> <p>(2) 生ごみ処理機の導入など、学校単位で残飯ごみを減らすための対策を行うべきではないか</p> <p>3 防災・減災対策について</p> <p>(1) 災害時の備蓄品に乳児用液体ミルクを加えるべきではないか</p> <p>(2) 言葉や文字の違いに関係なく、一目見ただけで案内を可能にするピクトグラム（絵文字）を導入すべきではないか</p>
9	6	5 番 三 村 靖 行	<p>1 観光行政について</p> <p>(1) 今年は高梁川の鮎が豊漁であったと聞いている。今後鮎を主軸とした観光漁業を復活させるよう本格的に取り組むため、持続可能となる一定の漁獲量を保つために外来魚及びカワウを減少させ、生態系が守られる取り組みが必要と考えるが、市の考えを聞く</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
9	6	5 番 三 村 靖 行	<p>(2) 方谷林の遊歩道、あずまやは整備されて市街地を望む有数のスポットになっている。しかし、最近では沿道の樹木、植栽が大きくなり、市街地への視界が閉ざされている。市街地を望めるように伐採できないか</p> <p>2 公道の安全管理について</p> <p>(1) 市道、大型農道沿いの山林が大きくなり、通行車両の支障となっている。特に大雨、台風時には非常に危険な状態に陥り、通行止めも余儀なくされる。この対策をどのように考えているのか</p> <p>(2) 市道を安全に運転するために車道外側線、センターラインの白線は重要な役割を果たしている。それが経年により消えてしまっているところが多く見受けられ、そのことによって危険な追い越し、はみ出し等の通行車両がふえているが、市はこの現状をどのように考えているのか</p> <p>(3) 前述の(1)(2)を踏まえ、市民要望の多い市道環境の維持管理をスムーズに行うためには、新たに専属の維持補修係を新設して対応すべきではないか</p> <p>(4) 国県道についても、安全管理について県に強く対応を求めていくべきではないか</p> <p>3 平成 30 年 7 月豪雨災害について</p> <p>(1) 災害復旧工事が遅延しているが、現在の進捗状況、今後の見通しを聞く</p>
10	3	2 番 森 和 之	<p>1 防犯カメラについて</p> <p>(1) 防犯カメラによる犯罪の解決事例の多さから、防犯カメラの設置を警察と連携し市全体で推進するべきではないか</p> <p>(2) 町内会支援制度で補助を設けているが、補助率の見直しは考えられないか</p> <p>2 外国人世帯のごみ分別について</p> <p>(1) 市内在住の外国人世帯の中には日本語が理解できず、ごみを分別して収集所に出すのが困難な方もいると考えるが、ごみ分別の一覧表を各国の言語や理解しやすい図などに工夫してはどうか</p> <p>(2) 外国人労働者を雇用している事業所に出向いての啓発活動は行えないか</p> <p>3 内水排除について</p> <p>(1) 高梁市街地の内水排除に可動式排水ポンプが有効であるとするが、設置する考えはないか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
10	3	2 番 森 和 之	<p>(2) 落合雨水ポンプ場整備事業の進捗状況はどうなっているのか</p> <p>4 学童保育について</p> <p>(1) 支援員の処遇改善のために利用料金の値上げを予定しているが、保護者から意見聴取をしたのか</p> <p>(2) 支援員の処遇改善には一定の理解を示すが、保護者の負担増が余りにも急激過ぎると感じる。段階的に値上げするなどの緩和措置はとれないか</p>